

大型トラックの種類

トラックは小型、中型、大型トラックに分類させますが、大型トラックの中で車両重量 8,000 キログラム以上 11,000 キログラム未満、最大積載量 5,000 キログラム以上 6,500 キログラム未満のものが特定中型貨物自動車となります。これ以上が大型になります。

① 積載量 15 t 平ボディ車

トラックの一般的な形状で形状の大小にかかわらず積めることや、フォークリフト・クレーンでの積込可能荷は雨・風対策等天候不良時は幌等の対策が必要になります。



② バンボディ (W ウィング車含む)

天候にかかわらず荷物を運搬することが可能で、現在はこちらに車両が一般的になっている積込は機械が使えない (ウィング車は両サイドが開閉し、フォークリフト作業可能なタイプがあります)



③ セルフローダー車

車体または荷台が傾斜し、車両を自走で、積込可能車体にはウィンチ付もあり (自走用に歩み板付) 重量物用に自動歩み板付もあります)



④ ユニック車

トラックの前に移動式クレーン装着の車です。積込重量が重い場合や、積込、荷卸し場所に運搬装置のない場所に効果的 (ユニック付のセルフローダーもあります)

